



2025～2026年度
山形東ロータリークラブ会報

第1687回例会 2026年4月17日(金)

点鐘 / 18:30 S.A.A. / 吉田 安伸
会場 / 亀松閣



RIテーマ RI会長: フランチェスコ・アレツツォ
-UNITE FOR-GOOD-よいことのために手を取りあおう

地区目標 ガバナー: 小松 栄一
良い事をしよう 地域で 世界で 未来のために

クラブテーマ 会長: 森本美知子 幹事: 太田 貴志
守 破 離

会長挨拶



森本会長

こんにちは、今日は観桜会と言う事ですが、ここ亀松閣の桜はもう葉桜かな？また、これも風流な事でしょう。

観桜会とは、桜の花を觀賞して春の訪れを喜ぶと言う、日本古来の風習で花見の副称だそうです。それでは、花見の歴史を調べると奈良時代に中国から梅が伝来されて、その梅の花を、貴族が觀賞されて歌に詠まれたのが始まりだそうです。平安時代に嵯峨天皇が812年3月28日に「花宴の節」をもよしたのが、桜の花での花見でした。これが桜の花見の最初だそうです。

天皇主催の定例行事の様子が源氏物語の「花の宴」に書かれています。又万葉集には桜が詠まれた歌は43首有るそうです。

鎌倉、室町時代になると武士階級にも広がっていきます。そして、大規模な花見は豊臣秀吉が行った吉野の花見が有名です。ちなみに、吉野山の花見は、下千本、中千本、上千本、奥千本桜と、約1ヶ月に渡り桜の花が楽しめます。

花見の風習が庶民に広まったのは、江戸時代の中頃の様です。そして、桜の種類は600種類以上、その内野生種は10種類ほどその他は栽培品種だそうです。

今日は、桜に関するあれこれを集めて見ました。これで、会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告

観桜会、奥様方をはじめ多数ご出席いただき有難うございます。先週の例会の後、地区の大泉みどり青少年交換委員長、森本会長、荻野会長エレクトと共に、アンディ・ピッカリング留学生の受け入れ先である、東海大学山形高等学校に向向き、教頭先生、生徒主任の先生方と面談してまいりました。今後のことについて打ち合わせをさせていただきました。入学の許可と、授業料免除についても承諾いただいております。

観桜会

ゲスト 鈴木 康友(那覇ロータリークラブ)



出席情報

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	26名	—	16名 奥様4名	—